

新技術の開発

当社は社会が求める環境“ライフサイクルコスト削減”への取り組みとして、新しい防水材の販売をはじめ、制振塗料の開発を進めています。

ハイパーSP

新しいタイプの防水材料

エポキシ樹脂系の塗膜防水材料で優れた防水性と接着効果を持ち、鋼床版やRC床版の防水層として、また排水性舗装の基層上面防水保護層としても使用することができる新しいタイプの防水材料です。



ハイパーSP (ローラー刷毛塗り状況)



ハイパーSP (エアレスガン吹付け状況)

■ハイパーSPの特長

優れた環境性能

無溶剤タイプのため揮発性物質を使用せず自然環境に優しい製品です。

優れた経済性

従来製品と同コストで舗装の耐久性を向上させる事が可能で、ライフサイクルコストが低減出来ます。

優れた施工性

低粘性・セルフレベリング性により常温機械散布ができ、迅速施工が可能です。

優れた防水性

濡れ特性に優れ、表面の凹凸によくなじみ、床版面の水密性を高めて優れた防水性を発揮します。

優れた基本物性

耐水性が向上するため、高強度・高耐久性を発揮出来ます。

優れた接合性能

合材熱による再接着やアスファルトとの親和性、硬化後の弾性特性などに優れるため、床版と舗装の接合性能を格段に向上させます。

■国土交通省NETIS登録 CB-080031-A ハイパーSP防水工法

サイレン塗 (silent)

鋼構造物の騒音・振動対策に!!

昨今、鋼橋等の騒音・振動問題については社会的な問題となっています。特に都市部の高架橋の騒音問題は年々深刻になってきており様々な対策が必要とされています。

ここで紹介するサイレン塗は、橋桁から発生する騒音・振動を低減するために開発した特殊樹脂です。



鋼箱桁模型(外観)

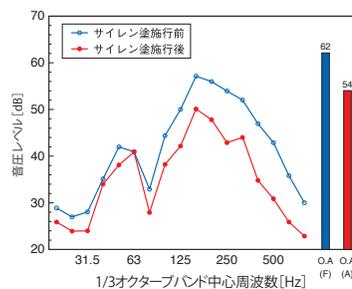


鋼箱桁模型(内観)

サイレン塗の減音効果について

鋼箱桁にサイレン塗を塗布すると、図に示すような打撃音の減音効果が得られます。これらの図は、1/3オクターブバンド毎の周波数分析結果を示したのですが、音圧レベルとしての減音効果はそれぞれ12dB, 8dB、騒音レベルとしての減音効果は、それぞれ13dB, 9dBとなります。減音効果の数値から、一般的に鋼橋桁からの騒音(放射音)を抑制する効果が期待できます。

愛知工業大学工学部
都市環境学科 教授 成瀬 治興



鋼箱桁模型実験(測定状況)